

高知カツオ県民会議第12回情報発信分科会 議事要録

2018年8月22日 於:土佐料理「司」

(出席者17人=別紙参照)

◇ 宮田座長の挨拶

この日開かれた幹事会での協議委内容を報告。① ひたちなか市(茨城県)の魚食推進条例について、県レベルでカツオだけ推すのは(条例は)難しいが引き続き研究する。② ペンシルカツオに関する業界へのアンケート調査は、高知新聞として調査し紙面で反映していく方向。③ カツオマイスター制は次回幹事会で詰めた上で実施していきたい。④ 日本文化遺産への申請準備は順調で、具合的タイムスケジュールを論議している。⑤ ハワイで開かれるWC P F Cは15人程度ANAのツアーで予定一などと説明した。

◇ 議題1 風土祭り

9月8日開催の風土祭りは出店費用が伴うことや、和建設のイベント(カツオ県民会議の活動も紹介)と重なることなどを考慮し、今回は中止を決定した(報告者=松岡)

◇ 議題2 豊かな海づくりフェスタ in 高知～土佐のおさかなまつり

(1) ステージ出演(報告者=福島)

10月27日午前、中央公園で約30分の予定でカツオ県民会議をPRするステージを予定。内容は、① お魚クイズ ② 黒笹氏によるPR ③ サニーグループよさこい踊り子隊(サニーズ)の3本立て。サニーズは小学高学年から中学生までの約20人で構成。ステージ司会は出水さん(サニーマート)で、カツオ人間も出演予定。カツオ人間のアクターに5000円程度の謝礼と、クイズの商品として駄菓子購入費5000円程度、計1万円が必要で、これは前回の幹事会で承認されている。

【討議】

- ・黒笹さんは具体的な案をお持ちでしょうか?
- ・何をやるかはこれから知恵を絞りたい。個人的には餅ばいに興味があり、できればやりたいが…。広い場所では細かいことは伝えにくいので、「何かやってるな」ということがアピールできればと思う。自動餅まき機みたいなものもあるが…。
- ・食品衛生上の問題が出てくるかも知れないが、カツオ県民会議の焼き

印みたいなものを作ってもおもしろいかもしれない。

意見集約＝餅ばいを含めさらに検討してもらう

(2) 出展計画（報告者＝奥代）

10月27日～28日に中央公園にブースを出展する。間口2・7mでテーブル2台、イス4脚など。この場では出展内容と、対応するスタッフについて検討いただきたい。

【討議】

- ・スタッフは何人ぐらい必要か？
- ・和建設さんの場合は新人研修ということもあり計10人だった。写真撮影や印刷物配布などを行ったが、今回も同様の内容にするかどうかだ。シールを貼ってもらうと時間がかかり、人手がいる。
- ・土曜、日曜で10人ずつぐらいはいるのでは？
- ・10人が5時間もできるだろうか。情報発信分科会のメンバーだけでは難しいのではないか？
- ・5人程度を1グループとして、交代制でやったらどうか。それぞれどれぐらいの人手が出せるかメールで募ってほしい。

意見集約＝スタッフは交代制を基本に考え、各企業団体が何人出せるかを幹事会事務局がメールで募る

◇ 議題3 ステッカー製作

パンフやペイントシール以外に、店舗などいろいろなところに貼れるPRステッカーを作ったらどうかと思うがどうだろう（座長提案）

【討議】

- ・既にデザイン案はできているのだろうか？
- ・若いデザイナーに（新しく）依頼しようかと考えているが、どの場で議論するのか、どういう目的で使うのかを詰めておいた方がいい。
- ・最終的には幹事会に諮ったらいいが、分科会として提案したらどうか。経費を伴う問題なので。
- ・これまでに製作したボードや、シールはどんな成果が出ているか分かるだろうか？
- ・波及効果は写真を撮ってもらった方などに限られるかもしれない。ただ、イベントなど人が集まる場所で仕掛けていくのは効果的ではな

いか。フェイスブックなどは「いいね」を見るしかないが…。

- ステッカーは車やカバンなどどこにでも貼れる汎用性があるデザインがいいのでは。
- 海釣り系の人には車にステッカーを貼る人が多いので、そんな人に配って「応援してます」みたいな…。
- 魚売り場でのポップの話もあった。ペイントシールもあり、また新しいデザインとなると県民会議へのイメージが分散して、逆に消費者に伝わりにくくなるのでは。新たに作るのはやぶさかではないが、どこかがかじ取りをしないとバラバラになってもったいない。
- 魚売り場のポップなどは限られた話だ。むしろ汎用性のあるステッカーを作って、それが中心にあると（いう考え方）。例えば1枚100円くらいで「カツオ県民会議応援シール」みたいに買ってもらう、という手もある。車やバッグに貼ってもらう、おシャレなものもいい。
- 車などに貼るステッカーになると、紫外線に強い耐光性が求められる。そうすると費用もかかるのでは？
- 光や少々の傷に耐えられるステッカーは県内でも製作できることが分かっている。費用は大きさや枚数によると思う。
- そもそもステッカーの話は、シールを無料で配布し続けていくのか、という議論からだったと思う。最終的に、企業が販促などで使う場合は100枚を2500円で購入してもらおうと。ペイントシールは今あるものがなくなったら終わりにしようという中で、車などに貼るステッカーはどうだろう、という流れが今回の議題になっている。もし作るとすれば、どこかにまとめて買ってもらうか、市販することが前提になると思う。
- 個人ではまず買わないのでは。企業に募金的、つまり「県民会議を応援しますよ」というスタンス表明で買ってもらうやり方がある。もう一つは、イベントで個人に渡す目標を決めておいて、例えば「県民会議は新しくステッカーを作りました。既に1万枚配布しました。こんなにメッセージが伝わっていますよ」と、新聞などで紹介してもらう。ステッカーの機能として二つのやり方がある。枚数を考える際、こうした考えを参考にしてほしい。枚数の問題は必ず出てくる。
- 企業に買ってもらう場合、例えば「1枚当たり何十円をカツオ保護活動に回します」といった表示があれば企業側も社内的に訴えやすいのではないだろうか。
- ただ、あまり細かく書くと、「じゃあ精緻に計算して」みたいな議論

に巻き込まれるかもしれない。

意見集約＝ステッカーは作る方向とし、次回分科会までにたたき台を示してもらってそれを検討。決まれば幹事会に上げる

◇ 議題4 その他

(1) 以前はフェイスブック（FB）やツイッターが連動してかつお祭などを紹介していたが、担当していた方が異動後は宙ぶらりんになっている。管理者と運用ルールを決めておいた方がいいのではないか。

【討議】

- ・「引き継いだから大丈夫」という話もあるが…。
- ・情報発信ツールとしてツイッター、FB、ホームページ（HP）、ブログの4つがあるが、この1カ月間は更新されていない。先日のシンポのパネル討論など興味深い話があったがもったいない。誰がどれだけの時間をかけてやるか交通整理されていない。
- ・HPについては、どなたか依頼があれば（幹事会事務局が）アップすることができる。
- ・書いた人が申請すればアップされるのが現状だが、本来はカツオ県民会議としてきめ細かく発信していくべきではないか。日本遺産への申請の件もHPにはアップされていない。
- ・シンポについてはテープ起こしができているようなので、堅田と小坪支局と一緒に編集整理し、でき次第アップする予定だ。
- ・HPは東京支部にやってもらおうか…（笑い）
- ・SNSは日和崎さんをお願いしたい。
- ・いずれにしても「引き継いだ」とされる3人で話をして詰めたい。

(2) WCPFCの締め切りはいつだろう？

- ・年末のホノルル便は入っているので早めをお願いしたい。料金はエコノミークラスで概ね20～25万円と考えている。3泊5日だ。

(3) 豊かな海づくりフェスタが（メンバーとして）一つの区切りのようなスケジュール感を持っているが、それでいいか？

- ・当初はそんなイメージだったが、日本遺産の問題が出てきたのでまだ先まで続けることになるだろう。申請は12月末までになっている。

【次回分科会】9月18日（月）正午～ 於： 土佐料理「司」